

3学期始業式 講話

校長 佐藤 勝志

みなさん、おはようございます。そして、あけましておめでとうございます。

今日ここに、こうしてみんなの元気な姿を見ることができ、大変うれしく思います。

早いもので、今日、令和3年度の締めくくりの学期である、3学期の始業式を迎えました。同時に、4月からの新しい世界、新しい学年へ向けて自分はどうすればよいのか、成長のための方策を考える、準備の学期にはいりました。

成長のための方策を考える…人間は、今ある行動パターンを変えなければ、夢の実現や自分自身の成長にはつながりません。そこで今日は、今の自分自身がどこから変えていけるか、「じりつ」ということから考えてみましょう。

「じりつ」には、「自律」と「自立」の2つの「じりつ」があります。それぞれの意味を辞書で調べると、次のように書かれています。

「自律」他からの支配や制約、助力を受けずに、自分自身で立てた規律に従って行動すること。

「自立」他の助けや支配など他の力に頼らないで、自分の力で行動すること。独り立ちすること。

まずは、「自律」について考えます。字のごとく、「自らを律する」こと。「律」とは、「秩序付けられた掟、定め」のことで、そこに「自」がついていることから、「自ら立てた掟、自分で守るべき定めに従う」ということを表しています。つまりは、自分自身をコントロールする力です。例えば、「朝は、6時30分におきる」「家庭学習は、夜8時から2時間勉強する」等になります。

これまで、自分の行動が学校や社会のルールや規則に沿っていたものか考えてみてください。皆さんは、時には大人としてみなされ、正しい判断や行動が求められます。あまい考えやわがままな行動を捨てて、自分に厳しくならないといけません。また、人とかかわりにおいても考えてみてください。自分の考えを主張することも大事ですが、同時に周りの人のことを考えて、我慢することも大切です。相手や周りの人がいやな気持ちにならないように、言い方や行動の仕方を工夫することも必要です。

「自律」は、社会でいろんな人とかかわっていくために、とても大切な力と言えます。

次に、「自立」です。字のごとく、「自分の力で立っている」ということです。つまり、他人の力に頼らないで、自分の事は自分でする、一人で生きていくという力をもつということです。「精神的に自立する」「親から自立する」「自立心が強い」などです。例えば、「家の人に起こされなくても自分で起きる」「部屋の掃除を自分でする」などです。どんなことでも、誰かにやってもらうのが当然と思っていませんか。それでは、成長はしないし、ましては、自分の夢の実現は不可能です。

誰でも困難にぶつかり、他人に助けを求めたくなります。それが、自分ではとても解決できない大きなことであれば、他人の助けは必要でしょう。しかし、今まで、家族や友達、先生に頼っていたものを、まずは自分の力で頑張ることが大切です。面倒な事よりも楽な方へ、また、やらなければいけないことも言い訳をして先延ばしにするなどしては、人としての成長はありません。

今日は、「じりつ」について話しました。皆さん一人一人、この2つの「自律」と「自立」について考えてみてください。

4月からの新たな生活に向けて、健康に気を付け、『凡事徹底』を忘れずに3学期を大切に過ごしていきましょう。みんなの活躍を期待します。



保護者の皆様へのお願い

- ・お子様が、発熱や倦怠感、喉の違和感など、普段と体調が異なる場合には、速やかに医療機関で受診してください。また、同居の家族に同様の症状が見られる場合は、お子様の登校を控えてください。
- ・お子様自身や同居家族が抗原検査・PCR検査を受けることになった場合は、お子様の登校を控えてください。その時はご面倒でも学校へご一報ください。

3 学期始業式 各学年代表の「3 学期の抱負」から



「3 学期の抱負」

1 年 1 組 井上 翔眞

僕が 3 学期がんばりたいことは 3 つあります。

1 つ目は、部活動です。僕はバスケ部に遅れて入部しました。はじめは周りの人と差があり、とても苦労しましたが、休まず、全力でがんばり、全力で楽しむことで、今はしっかりついていけるようになりました。1 月には協会会長杯、2 月には 1 年生大会があるので、そこで優勝できるようにがんばりたいです。

2 つ目は勉強です。2 学期最初のテストではテスト期間が夏休みというのもあり、あまり勉強ができず後悔が残るテストになりました。1 1 月の第 3 回定期テストでは、2 回目のテストの反省を生かし、たくさんテスト勉強をしましたが、満足のいく点数をとることができませんでした。3 学期は 1 年生最後のテストです。私語をせず集中して授業を受け、テスト勉強も時間だけでなく内容を充実させていきたいです。そして、今までで一番の結果を出せるようにしたいです。

最後 3 つ目は、あいさつです。僕は前期に自治風紀委員会に入り、地域の皆さんやスクールガードさん、学校でのあいさつ運動でお互いが気持ちよくなるような挨拶を心がけてきました。とても気持ちがよくなることなので、これは 3 学期も継続して続けて行きたいです。



「3 学期の抱負」

2 年 1 組 片桐 優日

私は 3 学期にがんばりたいことが 2 つあります。

1 つ目はメリハリをつけて勉強することです。私は今まで、「集中力の足りない」勉強法をとってきました。その結果、テストでは案の定あまり良くない点数を取ってしまいました。だから、「時間を決めて、この時間までは集中して勉強をする」、勉強が終わったら「休憩を取る」という、メリハリのある勉強法を行い、定期テストや確認テストなどで良い点数が取れるように努力をしていきたいと思います。

2 つ目は、1 年生と協力して部活を創りあげることです。私は、吹奏楽部の副部長という立場で 1 年生に指示することがあるのですが、私の指示があいまいなせいで、1 年生が困ってしまうということがありました。だから、指示を明確にして、短く簡潔にできるようにしていきたいです。また、3 月に定期演奏会を行うので、吹奏楽全体を盛り上げていき、吹奏楽部の目標である「聞く人も演奏する人も楽しめる演奏を」するために 1 年生、2 年生の仲間たちと一緒に協力してすばらしい音楽を創りあげていきたいです。

3 学期からはいよいよ最高学年になるための準備期間です。しっかりと自覚を持ち、新 1 年生から頼られる、そんな先輩になりたいです。



「3 学期に頑張りたいこと」

3 年 1 組 小林 祐貴

私が 3 学期に頑張りたいことは、2 つあります。

1 つ目は勉強です。私は、2 学期の定期テスト期間に、ほとんど勉強しませんでした。そのため、テストの点数もよくありませんでした。私は、受験生なのに、受験生という自覚をあまり持っていませんでした。3 学期は、授業の復習を毎日し、習った内容が身についたか、ワークをやって確認したいと思います。受験勉強は、2 教科以上し、苦手な分野をできるまで繰り返しやろうと思います。そして、志望校に合格できるように備えたいです。

2 つ目は、野球です。私は、野球のクラブチームに所属しています。高校に行っても、野球を続けていきたいと考えています。そのため、今も練習を続けています。今は、室内での体作りのトレーニングに力を入れて練習しています。気温が低いので、しっかりと体をほぐし、けがをしないように気を付けています。冬場のトレーニングは、地味できつい内容のものが多いですが、どの部分の筋肉を鍛えるためにやっているのかを意識しながら練習しています。冬場のトレーニングを地道にやり続けることで、自分自身が成長できるし、次につながると思うからです。そして、高校では、投手でも野手でも活躍できるような選手になりたいです。

この 2 つのことを継続して取り組み、残りの中学校生活を充実させたいと思います。